

1 主 題 福島の人々の思い

2 教材名

## 23 「までい」な村をおそった大震災

3 主題・教材について

2011（平成23）年3月11日に起きた東日本大震災は、未曾有の被害をもたらし、その発生から長い時間が経ってからも、多くの人たちが避難生活を余儀なくされ、復興には、なお困難な課題が山積している。

福島県飯舘村は、「までい」な村として「自主自立の村づくり」を進めていて、それが村民の誇りであった。震災の翌日に発生した福島第一原子力発電所の事故は、そんな飯舘村を容赦なく襲った。以後、正確な情報が入らず、村民は放射能被害に怯えながら混乱していく。やがて、飯舘村の人々は、故郷を追われ、村の復興の見通しが立たない中で、苦悩を抱えたままの生活を余儀なくされている。

にもかかわらず、その避難生活の中で、周りの人たちからの心無い言動に見舞われるといった事象が少なくない。福島県から避難してきたということを理由に、関わりを拒否されたり、いじめられたりするといった状況があった。

この教材はそうした被災者の苦悩と不安を描きながら、今後どのような展望を持ち得るのかといった課題を投げかけている。その課題に対して自分たちができることは何か、しっかりと考えさせたい。  
（関連教科・領域：国語、社会、道徳）

4 ねらい

- 福島第一原発事故により、故郷で暮らすことができなくなった人たちの思いや願いを知るとともに、そうした被害を乗り越えようとしている人たちが安心して生活できるよう、自分たちにできること、自分たちがしなければならないことについて、自らの暮らしと重ねて考える。

5 指導計画

第1次

- 福島県飯舘村の人たちのかつての暮らしぶりを知る。
- 東日本大震災、とりわけ福島第一原発事故が発生した際の状況と、その時の飯舘村の人たちの気持ちを考える。

第2次

- 福島第一原発事故により故郷で暮らすことができなくなった人たちの苦悩や不安を受け止め、自分たちにできることを考える。

6 展開例

第1次

○ねらい 震災前、震災時の飯舘村の様子とそこに暮らす人たちの思いを知る。

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>題名から思い浮かんだことを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大震災」を「東日本大震災」へとつないで考えさせる。</li> </ul>	
展開	<p style="text-align: center;">飯舘村の人たちが目指した「までい」な村づくりを知ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>74ページ最後の行までを読み、震災前の福島県飯舘村の村づくりについて気づいたことをワークシート1に記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然を大切に、そして自然と共に生きてきたことに気づかせたい。</li> <li>自分たちの力で協力して村づくりを進めてきたことに気づかせたい。</li> </ul>	ワークシート1
	<p style="text-align: center;">地震が発生したとき、飯舘村はどのようになったらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災について知っていることをワークシート1に記入し、発表する。</li> <li>75ページ「～けが人はいませんでした。」までを読み、震災時の福島県飯舘村の様子について知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちがもっている情報をできるだけ出させる。</li> <li>その時、その場にいた人の気持ちを考えさせたい。</li> </ul>	ワークシート1

展 開	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #e0ffff;">福島第一原発事故が発生したときの飯舘村の様子を知ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福島第一原発事故について、知っていることをワークシート1に記入し、発表する。</li> <li>間違っていることも含め、子どもたちが持っている情報をできるだけ出させたい。</li> </ul>	ワークシート1
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #e0ffff;">大川さんのとった行動から考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>75ページ最後の行までを読み、「屋内退避」の指示が出されたときの飯舘村の人たちの気持ちを考える。</li> <li>76ページ「～飯舘村を後にしたのです。」までを読み、飯舘村に移住した大川さんの願いについて考える。</li> <li>「危険な状態」（13行目）とはどういうことを指すのか、考える。</li> <li>放射能による汚染であることを押さえ、その危険性について正しく認識させる。</li> <li>※<u>人から人へ感染するものではない</u>ことは強く押さえる。</li> <li>※子どもたちから出た誤った知識についても、きちんと修正する。</li> <li>村を出て行くときの大川さんたちの気持ちを考え、ワークシート1に記入する。</li> <li>一生懸命に育ててきた農作物をはじめ、家や土地を置いてでも避難することを選んだ大川さんの気持ちを考えさせる。</li> </ul>	ワークシート1
まとめ	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #e0ffff;">学習をふり返ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習を通じて考えたこと、感じたことなどをふり返り、発表する。</li> </ul>	

第2次

○ねらい 福島第一原発事故により故郷で暮らすことができなくなった人たちの苦悩と不安について知り、自分たちにできることを考える。

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の学習をふり返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災前、震災時の飯舘村、原発事故と大川さんの家族の行動などを思い出させる。</li> </ul>	
展 開	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #e0ffff;">ガソリンスタンドで大川さんの家族に起きたことについて考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>76ページ「車で飯舘村を出た～」から77ページ「～そう思っていました。」までを読み、店員のとった行動について考え、ワークシート2に記入する。</li> <li>店員のとった行動の原因として、放射能に対する正しい知識や情報が欠けていたことに気づかせたい。</li> </ul>		ワークシート2
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #e0ffff;">福島に対する偏見・差別について考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>77ページ「～つづやいてしまいました。」までを読み、福島の人たちに対する差別を知り、大川さんがどんなことを考えていたのかを考え、ワークシート2に記入する。</li> <li>大川さんやその家族、ひいては故郷で暮らすことができなくなった人の思いや願いに寄り添って考えさせたい。</li> </ul>		ワークシート2
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #e0ffff;">福島に対する偏見・差別に対して、自分には何ができるのかを考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本文を最後まで読み、自分の意見をワークシート2にまとめ、グループで話し合う。</li> <li>自分にできることを具体的に考え、ワークシート3に記入する。</li> <li>子どもたちの発想を大事にし、行動へとつながるよう支援する。</li> </ul>		ワークシート2 ワークシート3
まとめ	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; background-color: #e0ffff;">学習をふり返ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習を通じて考えたこと、感じたことなどをふり返り、発表する。</li> </ul>		



◎ ガソリンスタンドの店員は、なぜ大川さんにあのような言動をとったのでしょうか。

◎ じっと考え込んだ大川さんは、どんなことを考えていたのでしょうか。

☆ 福島に対する<sup>へん</sup>偏見・差別に対して、自分にできることは何でしょうか。

☆ グループのみんなと話し合ってみましょう。  
(グループのみんなから出た意見)

【ワークシート3】 **自分にもできることがある！**

名前（）

『『までい』な村をおそった大震災』から学んだことを行動に！

マイ アクション プラン（私は具体的にこんなことをします！）

行動内容

必要なもの

いつから始める

行動内容

必要なもの

いつから始める

行動内容

必要なもの

いつから始める